

瀬田北学区モデル事業について【報告書】

【目次】

1 ページ	・・・瀬田北学区モデル事業について
2 ページ	・・・課題と広めたい取組みの共有
3 ページ	・・・課題に対する取組みの検討
4 ページから 5 ページ	・・・取組みの実施と結果の検証
6 ページ	・・・総括
7 ページ	・・・今後の方向性について
8 ページから 12 ページ	・・・参考資料

令和4年9月

大津市自治協働課

瀬田北学区モデル事業について【報告書】

【瀬田北学区モデル事業について】

課題 自治会加入率の低下への対応

本市のこれまでの取組み

(1) 広報・啓発

- ①自治連合会と連携した自治会加入案内チラシの作成・配布
- ②広報おおつ及び事例集による自治会活動の魅力等の発信

(2) 負担軽減

- ①「自治会組回覧」や「ポスター掲示」の依頼の削減
- ②行政協力委員の見直し



目的 自治会活動の活性化につながるさらなる効果的な手法の検討

【実施方針】

- (1) これまで取り組んできた自治会の加入促進や負担軽減の効果の確認
- (2) 地域と自治会が抱える課題を共有し、協働で自治会加入促進に取り組む
- (3) 取り組み成果を市全体に横展開する

【モデル事業の手順】

(1) 課題と広めたい取組みの共有

(2) 課題に対する取組みの検討

(3) 取組みの実施と結果の検証



定例自治会長会議において、みんなで意見を出し合いながら取組みを検討した。

(1) 課題と広めたい取組みの共有

自治会長を対象に「お困りごと・相談されたい事項」について、アンケートを記入してもらい、自治会長会議で意見交換を行った（添付資料）。

結果を「課題」と「広めたい取組み」に分類し、整理した。

課題・気づき（困っていることなど）

- ・ 役員の負担が大きい
- ・ 役員選出に苦勞している
- ・ 高齢化に伴い成り手がいない
- ・ 引継ぎが上手くいっていない
- ・ 自治会加入の必要性が感じられない（メリットがない）
- ・ 入会案内を作成したが効果がない

進めたい・広めたい取組み

- ・ 子ども向け 防災訓練
- ・ 自治会活動の広報
- ・ 組長を選出する際の工夫
- ・ 組長とは別に行事や活動に特化したメンバーの選定

<キーワード>

「役員の負担軽減」

「新規転入者への入会案内」

「高齢化」

「防災」

「役員交代時の引継ぎ工夫」

(2) 課題に対する取組みの検討

どの課題を取り上げ、どのようなアプローチで取り組むのか、自治会長会議における協議を踏まえ、整理した。

取り上げる課題・方針

- ★自治会の負担を軽減する取組みを進める。
- ★負担の少ない効率的な方法で自治会加入促進に取り組む。
- ★防災、防犯、福祉などアイデアや工夫を凝らした成功事例を共有する。
- ★各種団体とも連携した取組みを進める（独居高齢者の増加への対応など）。

実験的な取組として、3点を実施することとした。

取組1 学区統一の加入案内チラシの作成

- ① 自治会への勧誘に使用するための加入案内チラシを学区統一で作成する。
- ② チラシにQRコードによる申し込みフォームを掲載し、希望者から学区自治連合会へ直接加入申出ができるようにする。
- ③ チラシは、瀬田北支所で転入手続きをされた方に配布する。

取組2 開発・分譲事業者への働きかけの強化

- ① 市は、開発事業者が自治会加入促進について分譲販売業者まで引き継ぐことを開発事前協議の条件とする。
- ② 自治会は、加入あっせんにつながる取組み①の加入案内チラシや自治会内のPR資料を活用し、事業者が説明にきた際、渡せるようにする。

取組3 役員引継マニュアルの作成

- ① 役員交代時の引き継ぎにかかる負担を軽減するため、引継書のひな型を作成する。

※学区社会福祉協議会と高齢者への見守り活動と連携した自治会加入案内の仕組みづくりを検討したが、具体的な取組みに至らなかった。

(3) 取組みの実施と結果の検証

実施期間：令和4年3月16日～5月31日

取組1-I 学区統一の加入案内チラシの作成 ※添付資料

- ・チラシ作成数 6,000枚
- ・期間中配布数 約5,000枚

【主な成果】

- ・チラシを作成したことで加入案内のツールが増え、加入案内をしやすくなった。
- ・新規宅地分譲時にチラシによる加入案内によって入居者11軒中、8軒が自治会に入会した。
- ・QRコードからのメールフォームによる問い合わせも2件あり、自治会長からの案内につながった。
- ・瀬田北学区独自の取組みとして地域情報誌『リビング滋賀』の折込チラシとして瀬田北エリア約4,500世帯に配布された。
- ・自治会活動の情報を発信するため、瀬田北学区自治連合会ホームページ作成が進められることとなった。

【課題・改善点の意見】

- ・チラシに自治会活動のメリットや自治会費について記載があればよかった。
- ・新規の宅地分譲がない地域では使用する機会が少ない。

取組1-II 瀬田北支所窓口における転入者への配布

【主な成果】

- ・令和4年3月16日～5月31日までの間に、瀬田北支所にて転入手続きを行われた方へ、50枚の加入案内チラシを配布した。
- ・特にファミリー世帯において、自治会活動を知っていただく良い機会となり、チラシに対する反響（問い合わせ）があった。

【課題・改善点の意見】

- ・単身世帯へ配布しても拒否されるケースがあった。
- ・以前からの「暮らしの便利帳」や「ごみの出し方」などの配布と合わせたため、配布そのものの負担はなかったが、自治会に関する問い合わせや質問への対応で支所職員の時間を要する場面があった。

取組2 開発・分譲事業者への働きかけの強化

【主な成果】

- ・ 開発事業者から分譲業者まで自治会の加入または設立について、分譲業者への引き継ぎまで要件化することができた。
- ・ 加入案内チラシと自治会作成の資料によって、新規分譲宅地11軒中、8件の自治会加入につながった。

【課題・改善点の意見】

- ・ 事業者が自治会長へ説明にきた際に、加入案内に必要な資料が渡せるよう準備が必要
- ・ 自治会に興味をもってもらえるような資料の作成が必要

取組3 引継書ひな型の作成

【主な成果】

- ・ 今回新自治会長となった8自治会中、7自治会は書面による引継ぎが行われた。

【課題・改善点の意見】

- ・ 新体制後も連絡が取りあえるような関係の構築が重要である。
例：自治会長が交代後、顧問等の立場で自治会活動に関われると良い。
自治会長は会計、副会長を経験してから就任すると業務内容が把握しやすく円滑に運営しやすい。

【総括】

- ★瀬田北学区は、活動拠点となる南大萱会館に事務員が常駐しているため、学区として問い合わせの受付体制がとれ、QRコードを活用したメール送信フォームが構築しやすかった。
- ★地域情報誌の折込チラシの活用は、自治会加入の検討の機会が無かった世帯へのアプローチとなった。
- ★支所窓口でのチラシの配布は、転入者へのアプローチとして有効である反面、支所職員の負担等も考慮する必要がある。
- ★QRコードによる入会案内フォームの活用、学区ホームページによる情報発信は、負担軽減や加入促進につながる事が確認できた。
- ★広めたい取組みについての話し合いは、特に「防災」に関する自治会活動の意義・重要性の確認につながり、中筋自治会や西浦自治会の防災訓練などの好事例の取組みが行われ、情報発信にもつながった。
- ★役員交代時の引継の重要性について確認し、書面による引継ぎの実施につながった。
- ★自治会長会議において自治会活動について話し合う機会が設けられたことにより、活動の情報共有や意見交換が活発に行われ、広めたい取組みが実行された。

【今後の方向性について】

(1) 自治会活動の負担軽減へのさらなる取組み

- ・学区内自治会から総会資料の提供を受け、自治会内役員の整理を行ったところ、中には自治会加入総世帯数の約3割が何らかの役職に就任している例が確認された。
- ・自治会の規模に関わらず一定数選出されている役員・役職によって、担い手の確保を困難にしている。
- ・また、それに伴う負担感・不公平感により新たな退会者を生むきっかけとなっているとの意見があった。



今後、市だけでなく、各種団体・機関や警察署等の公的機関も連携し、個々の自治会の実情に即した見直しを進める必要がある。

(2) 幅広い世代が自治会活動に参加できる仕組みづくり

- ・広めたい取組みとして「子ども向け」などのキーワードが出された。
- ・一方で、「子どもが小学校を卒業し子ども会から抜けると、地域や自治会との関わりが薄くなった」との声が聞かれた。



活動の担い手が不足する課題に対応し、人材の育成につながる、幅広い世代が自治会活動に参加できる仕組みづくりが必要である。

瀬田北学区及び瀬田東学区では、新たに瀬田北中学校と連携し、中学生が琵琶湖市民清掃や学区運動会等への参加を通じ、地域の活動に触れる「地域Ranger活動」がスタートした。

(3) 自治会活動の事例収集・発信

- ・自治会活動の参考となる好事例は地域内に存在している。
- ・今回の統一チラシによる加入案内のほか、各自治会の活動内容を発信することは新たな好事例の発掘、創造につながる。



これらの情報を自治連合会や市が集め、発信していくことが重要

【参考資料】

1. 瀬田北学区の基礎データ

瀬田北学区の基礎データは以下のとおりである。

	人口	世帯数	自治会数	自治会 加入世帯数	備考
瀬田北学区	19,068	8,514	11	3,943	
大津市全体	343,835	152,682	723	85,602	

(令和3年4月1日時点)

2. 会議等活動記録

4月21日(水)19時～ 自治会長会議	事業の趣旨説明
4月23日(金)19時～	瀬田北学区各種団体会合
5月19日(水)19時～ 自治会長会議	事業概要およびスケジュール説明 アンケート配布 課題のヒアリング…(テーマ) 会員の高齢化に伴う役員の 成り手不足、効果的な自治会勧誘方法
6月16日(水)19時～ 自治会長会議	課題のヒアリング…(テーマ) 新旧役員の引継ぎ不足
7月21日(水)19時～ 自治会長会議	広げていきたい取組みのヒアリング
8月6日(金)10時～	中筋自治会防災訓練
10月20日(水)19時～ 自治会長会議	今後の進め方について…課題・気づき、取組み検討
11月17日(水)19時～ 自治会長会議	引継書のひな型案協議
11月21日(日)8時～	西浦自治会防災訓練
12月15日(水)19時～	引継ぎ書のひな形協議 事業企画協議(転入者への案内チラシ)
2月16日(水)19時～	引継ぎ書のひな形協議 事業企画協議(転入者への案内チラシ)
3月16日(水)19時～	取り組み開始報告(転入者へのチラシ配布)

【取り組み資料】

加入案内チラシ

瀬田北学区モデル事業／大津市協力

瀬田北学区 自治会ではこんなことをやっています

防火活動
安心・安全なまちを
築いて、前向きなまちを
整備したい。消防パト
ロールや子どもへの啓蒙
活動を行っています。

情報伝達
生活に役立つ情報や
地域に密着した情報
も迅速に伝達すること
が重要です。

防災活動
自主防災組織を軸に
中心に据え、防災訓練を
実施しています。

防犯活動
お祭り、文化祭などを
開催し、住民同士の
交流を深めています。

地域美化活動
ほろいすけいねい町
維持するため、
みまもり所や公園など
の清掃活動を行っています。

ささえ合う活動
子どもから高齢者まで、
地域のみんなと手
を取り、お互いに支え合
う活動を行っています。

**自治会への
加入方法は？**
1. 任意加入
2. 強制加入
3. 強制加入
4. 強制加入
5. 強制加入
6. 強制加入
7. 強制加入

スマートフォンから
加入申込できます！

QRコード

<瀬田北学区 自治会加入のお問い合わせ先>
瀬田北学区自治連合会 (連絡先) 077-545-1696
メールアドレス: setakitarenngou.2018@gmail.com
南大萱会館: 大津市大萱二丁目18-31

※スマートフォンからの申込について
バーコード読み取り後、メール作成画面に移行していただき、専用の返信フォームに必
要事項を入力の上送信してください。登録の自治会または自治連合会から後日連絡し
ます。(返信後、1ヶ月以上連絡がない場合は上記までご連絡ください。)

上記のメールアドレスに住所、氏名、連絡先を記入し、送信していただいても構いません。

★瀬田北学区の地域活動の様子★

近所づきあひ活動
雨の日も参加しています

災害訓練
災害時の役割が確認できます

防災訓練
実際に発生、防災訓練も実施しています

夏祭りの飾りつけ
夏祭りの飾りつけ

夏祭りの飾りつけ

夏祭りの飾りつけ

**お知り合いの方にもぜひご紹介ください。
一緒に住みよいまちをつくりましょう！**

引継書ひな型

【瀬田北学区モデル事業】

〇〇自治会 引継ぎ書

- 役員等の役割**
 - (1) 会長 会を総括する。 (〇〇委員会理事)
 - (2) 副会長 会長を補佐する。 (〇〇委員会理事)
 - (3) 会計 会の会計事務(支払い、通帳の管理等)を処理する。
 - (4) 総長 各組
- 引継ぎ書類・ファイル**
 - (1) 議事録簿(総会、役員会議議事録)
 - (2) 学区要望簿(歴代学区要望の内容)
 - (3) 役員氏名、委任年、任期一覧簿
- 引継ぎ物品一覧**
 - (1) 自治会印の鍵
 - (2) 自治会印
 - (3) 草刈機 (〇〇倉庫)
 - (4) ポリタンク (〇〇倉庫)
 - (5) 防犯コーン (〇〇倉庫)
 - (6) 通帳 (会計が管理)
 - (7) USB (案内文、啓発文、イベント文等の様式)
- 年間スケジュール**
 - 4月末 地域一斉清掃
 - 5月頃 夏野神社例大祭
日赤募金の依頼
学区要望の受付開始
琵琶湖市民清掃の準備
 - 6月頃 緑の募金の依頼
自治会報償金の委任状提出
自治会費の徴収(総長を通して)
 - 7月頃 夏祭りの準備
 - 8月頃 赤い羽根募金の依頼
夏祭りの開催
 - 12月頃 ノーボーイ運動発表

【瀬田北学区モデル事業】

地域一斉清掃 (毎年クリスマス前)

自治会費の徴収 (総長を通して)
新役員選出のための準備開始 (被徴収と対応すると協賛しやすい)

- 1月頃 新年交礼金の参加
- 2月頃 春金準備 (総会資料、会計資料の作成)
- 3月頃 総会にて役員選出
役員、委員を学区自治連合会に報告する
報告する役員は以下のとおり

ア 自治会長
イ 副会長
ウ 会計
エ 地域安全連絡所代表者
オ 地域安全委員
カ 人権・生涯学習推進員
キ 福祉委員

- 毎月の集金**
 - (1) 学区自治会基金集金に参加
毎月第○水曜日 9時から〇〇支所にて開催される。
市からの連絡依頼事項、回収物、配布物の受領、等。
 - (2) 総長会議の開催
毎月第○日曜日 10時から11時に〇〇自治会館にて開催される。
市からの連絡依頼事項の申し送り。
 - (3) 回収物の配布
回収物について、組ごとに分け、総長に配布する。
- 不定期に来る業者等からの連絡内容**
不明な点がある場合は学区自治連合会長に確認できる。
 - (1) 官民境界確定の立会い
業者からの連絡、日時を調整し、立会い押印する。
[大津市建設部に住所及び境界線が不明な場合は] 第9条第1項に基づく
 - (2) 郵便貯金換領のための証明
自治会区域内に郵便局がある場合、事業内容の証明を受ける。(商標の証明を学区自治連合会長も受けている。)
[大津市郵便局の郵便窓口及びJR東日本に隣接する郵便局] 第9条第1項に基づく

瀬田北学区・各自治会の活動資料



瀬田北学区自治連合会ニュース

令和3年
12月
第15号

10月30日～31日 第31回 瀬田北文化祭開催

瀬田北小学校の、秋祭りに参加して
演奏・楽器で 感謝



佐藤大津市長に
感謝いただき
ご挨拶しました。

● 中筋自治会

8月に子ども会と一緒に防災意識の喚起



防災訓練の紹介

物販に誘われて、消火栓ボックス
の初見や、どこに設置されているかの見
学研修を、ゲーム感覚で勉強しました。

● 西浦自治会

新規の取り組み、防災無線の活用



11月に行われ、新上の方々の
ご参加で、防災無線利用で、
価値ある新しい取り組みでした。

● 大將軍北自治会

実施日雨天のため、急遽室内での防災訓練教室を実施



未消火や津波公認の下、風度7で揺れる距離
中・揺れが余震しているアト内移動・消火栓ボックス
の取り扱い講習や体験、災害DVD観賞。

● 瀬田北学区

すべてが訓練、事前にわかってる状況下での出来事



・先ず自分を守る(家具の固定)。
・家族を守る。・近隣の方を助ける。
・出来る車を安全確保の下行う。
自助・共助(近所付き合いが重要) 公助

※ 自治会未加入の方がおられる場合は、加入促進の一環お願いいたします。



大將軍北から自治会、可憐な風景
による、ジュニアボックスが、交通
安全啓発に活用！！

交通安全啓発 紙芝居

瀬田北学区 創立30周年記念誌



瀬田北学区自治連合会

ようこそ！

快適とやすらぎと潤いにふれ合う街、殿田へ

*** 殿田自治会ご入会へのお誘い ***

はじめまして、殿田自治会長の [] です。この度のご家族様のご転居を心から歓迎いたします。

さて、当自治会は「大津市大萱七丁目」全域をそのエリアとし、年間を通して多彩で、魅力のある行事に取り組みつつ、

みんなでつくる住みよいまち

防災・防犯活動

防災・防犯活動を月1で行っております。また、小学校の登校下校時には子どもの見守り活動も行っております。



環境美化活動

快適で美しい街を維持するため、道路や公園の清掃活動を行っております。



支えあうまち

子どもから高齢者まで、地域のみんなで見守り、お互いに支えあえる地域になるため、あいさつを初めとし、みんなが顔見知りとなり住みよい「まち」を築いていきましょう。



親睦活動

運動会・お祭り・夏祭り等を開催し住民相互の親睦を深めています。

情報伝達

地域に密着した情報(行政機関からの情報を戸別配布したり、回覧板や掲示板でお知らせしています)。

自治会に加入すると!!

◎地域の様々な行事・活動に参加できます。

夏祭り、地域スポーツレクリエーション、クリスマス会など年間を通じて様々な地域行事があります。

◎回覧板を通じて地域や行政の様々な情報が入ってきます。

広報誌や市のホームページでは、市全体のイベントやお知らせ事案ですが、自治会からの回覧板では、町広域圏の情報が数多く入ってきます。地域独自の取り決めやお知らせなど生活基盤である地域の様々な情報をお知らせしています。

◎いざというときにも、近隣での助け合いにより安心して暮らせれます。

宅防防災訓練や、防災パトロール、一人暮らしの高齢者の見守りや子供への安全パトロール等に取り組みんでいます。今後いつ災害により被害を受けるかはわかりませんが、行政の各機関が動き出すタイミングを持つより身近な近隣住宅での助け合いが一番だと考えられます。実際に阪神淡路大震災では、地震発生から10分程度の間近隣の住民による助け合いで命を取りとめていた場合がほとんどであり、住民の結束の高いはほど生存率も高かったといわれています。

自治会入会のご案内

〇〇自治会では、安全・安心な住みよい生活環境の維持、また楽しい交流により顔の見える関係を築き、みんなが支えあう地域を目指し活動しています。防犯灯や自治会内の清掃、見守り活動など個人だけでは解決できない地域の課題に取り組んでいます。

また、大規模災害時には北学区連合会や大津市瀬田北支所と連携をとりながら、地域の中でお互い支え合うことが必要です。

同じ地域に住む仲間として、普段から顔の見える関係を築き、ご近所さんとの友好の輪が広がりますよう会員一層、当自治会への加入をお待ちしております。

入会をご希望される場合やご不明な点がございましたらご連絡ください。

※ 当自治会の主な活動

- ・ 町内清掃活動⇒年2回(道路のゴミ拾い)
- ・ 地域防災訓練⇒年1回(会場: 指定避難所⇒瀬田北支所、瀬田北小学校)
- ・ 防災・防犯活動⇒毎月第一土曜日 午後8時から
- ・ 夏祭り⇒毎年8月(北出ふれあい会館)
- ・ 運動会⇒北学区運動会(10月 瀬田北小学校)
- ・ 子供会⇒レクリエーション、クリスマス会、他
- ・ 広報活動⇒大津広報の配布、他

自治会費: 月額 〇〇円

連絡先 瀬田北学区自治連合会 TEL
大津市役所瀬田北支所 TEL077-544-2020

【自治会の活動事例】

中筋自治会

1-1/2

1-1/1

たんけんたい
おすすめ!!
中筋探検隊
探検ラリー2021 伝説の赤い箱の謎

中筋に隠された伝説の赤い大きな箱を見つける。全部で8つ。その箱に書かれたキーワードを書き記して最後のキーワードを解読せよ。そして、中筋の夜を守り通せ。

伝説の赤い箱を探し出せ

中筋に備え付けられた

開催期間 8/1~8/31

2/1

初めての箱にであうには、神様が休憩される広場から100歩。7重にそびえる大きな人がすむ家の方向。夏休みに集まって、みんなで体操をする場所のちかくにその箱はある。

広場からみんなが集まって勉強する場所に向かう道を進め、おしゃれに髪をととのえてもらえる場所をすぎ、坂道の交差点の下に2つめの箱はある。1つめの箱から2つめの箱まではおよそ230歩。

そのまま勉強する場所に向かえ。古くから料理に使う美味しい調味料

5/1

スタンプラリー対象は●数字の箇所
●は消化器設置場所

西浦自治会

